

# OPERA

TOKYO NIKIKAI | 東京二期会

vol. **335**

Sept. 2023

[オペラ]

～オペラの楽しみをあなたに～



*Nikikai  
Anniversary*

**70<sup>th</sup>**

Established in 1952



伝統文化、将棋とオペラの交流  
「連載第2回」ソプラノ 田崎尚美  
将棋棋士、佐藤天彦九段がオペラの魅力を探る

渋谷区千駄ヶ谷に拠点を構える日本将棋連盟と東京二期会。文化発信の担い手である、「貴族」の愛称で知られる人気トップ棋士、佐藤天彦九段と二期会所属歌手との対談連載。今回は佐藤九段のファンで、オペラ界屈指の将棋好きプリマがお相手です。



**佐藤天彦 Amahiko Satoh**  
1988年福岡県生まれ。中田功門下。2006年プロ入り。2008年第39期新人王戦で棋戦初優勝。2016年第74期名人戦にて羽生善治氏を破り、名人位を獲得。九段昇段。以後3期連続名人位。将棋大賞は2015年度に最多勝利賞・最多対局賞・連勝賞・名局賞・敢闘賞の五部門を獲得。2016年第2期叡王戦優勝、2018年第26期銀河戦優勝。

**田崎尚美 Naomi Tasaki**  
豊かな表現力と圧倒的な存在感、美しさを携えた声で高い評価を得、多くのオペラに主演。近年東京二期会では「サロメ」及び「トゥーランドット」題名役を演じ、新国立劇場「さまよえるオランダ人」ゼンタも好評を博す。今後も日生劇場「マクベス」、全国共同制作オペラ「ごもり」、東京二期会「影のない女」と出演が続く。二期会会員

撮影：奥陽子

クラシック音楽好きで知られる佐藤九段が、7月16日に東京二期会「椿姫」を観劇。終演後、将棋ファンのソプラノ田崎尚美と対談。感想などを語っていただきました。

**天彦** 客席で観ると「素晴らしい」と言います。普遍的な愛というテーマを通して舞台装置、ダンスの要素などが歌手の方の演技や歌と一体となり、重層的な美しさを醸し出していました。オペラが総合芸術と言われるゆえんに納得します。個人的には、斜俯瞰に設置された大きな鏡の演出がとても印象的でした。

**田崎** 私の出演は「椿姫」のようなイタリアオペラはもとより、ドイツオペラも多く、中には残酷な役も。昨日も「サロメ」で首をよこせ！という役を演じてきました。また昨年の宮本亜門さん演出「バルジファル」では、宙吊りになって昇天していくクンドリ役を演じました。

**天彦** 歌手の方は歌いますから、演技だけに集中とはいきませんよね。演者同士の息



を合わせるのは大変だと思いますが、そこにアドリブや即興性は必要でしょうか？

**田崎** むしろ演技しながら歌う方が歌いやすいという方も結構います(笑)。確かに即興性は大切ですが、マエストロ、演出家、舞台監督に叱られない範囲内で、です(笑)。

**天彦** 「椿姫」の主人公は最後に死んでしましますが、何か不思議と悲しさだけに終始しないのも興味深かったです。死生観も多種多様ですし、その時の音楽にしても、重く悲しい感じはしませんでした。イタリアオペラの、どこか洒脱で楽観的な味わいという印象も感じました。「サロメ」はR・シユトラウス作曲でしたよね？このような機会をいただいたのでドイツオペラもぜひ、観てみたいです。

**田崎** 2021年にコロナ禍で中止になってしまったR・シユトラウス『影のない女』はコンヴィチニ演出で、東京二期会にとっても一大イベント。今、24年の上演に向けてクラウドファンディングを行っています。

**天彦** 日本将棋連盟でも新将棋会館建設のため、クラウドファンディングをしています。  
**田崎** はい、私もさせていただきます。将棋連盟のものは返礼品も魅力的ですね。  
**天彦** 返礼品も、僕たちにとってはそれほど特別感がないのですが、喜んでいただけて光栄です。特別感といえば、テレビや新聞などで、対局中のおやつや昼食がよく話題に上がるじゃないですか？僕も最初はとくに意識していませんでしたが、よく考えると棋士が選ぶメニューで、戦法の特徴や性格がわかたりするんです。例えば地方での対局で、体調を考え無難なものを注文するストイックタイプなのか、名物を食べてモチベーションを上げるタイプなのか。僕はどちらかといえば後者のタイプですが(笑)。  
**田崎** 歌手の方も健康管理に気を使いますよね？  
**天彦** 私は睡眠が大切です。寝起きは声が出づらく、起床後4時間くらいは練習し、本調子になりません。夜遅くまで練習し、翌朝は予定よりだいたい早く起きないといけません。どうして寝不足になりますか？  
**田崎** こうした際も、オーケストラの音を感じて自身の体調とを「対話」させながら、ですね。  
**天彦** 棋士も歌手も生身の人間ですからね。例えば普通この手に対してなら躊躇なく次の一手を指せるけど、同じ手を強い相手か指してきた場合、何か深い意味があるのではと猜疑心が出たりするんです。オペラの「対話」も将棋の「対局」も人の心の機微というものが魅力ですね。

CONTENTS

二期会通信 | TOKYO NIKIKAI OPERA Sept.2023 vol.335

- P.2 【二期会創立70周年 特別企画】  
棋士・佐藤天彦九段と語る「オペラの魅力」  
第2回◆ソプラノ 田崎尚美
- P.4 鬼オキース・ウォーナーの世界
- P.6 オペラ『タンホイザー』出演歌手の素顔
- P.8 ダンスで魅了する振付師 avecoo さんの「午後の曳航」
- P.10 いよいよ目前！「Tokyo Opera Days」
- P.12 読響コンサートマスターに聞く「上岡敏之コンサート」
- P.13 2023 グランドオペラフェスティバル in Japan
- P.14 TICKETING Information

宗次未来基金

私ども東京二期会では日本のオペラ芸術振興を目的に、「二期会未来基金」を設置し、昨年度より宗次徳二様による「宗次未来基金」でご支援いただいております。この基金は、二期会オペラ研修所の運営、東京二期会での主催オペラ公演資金として広く活用されています。

公益財団法人東京二期会



ともに創る未来へ。- Challenge SEITOKU -

かけがえのない学生時代、思いきり成長したい。  
培った力を、誰かの幸せのために社会で役立てたい。  
その意欲を、変化が加速する新時代に活躍する力へ。  
自由で、多様で、限らない、学びの世界で学問しよう。  
いまの自分を超越する挑戦で、新しい価値を創る力を。

SEITOKU 〒271-8555 千葉県松戸市若潮550 TEL.047-365-1111(大代表) https://www.seitoku-u.ac.jp/

2021・2022・2023年実績  
全国女子大学ランキング

3年連続  
**1位**

(97.5% 2023年3月卒業生)  
※卒業生500人以上の女子大学就職率  
2023年大学適任調査

～聖徳大学グループ～  
聖徳大学大学院 聖徳大学教職大学院 聖徳大学 聖徳大学短期大学部 聖徳大学幼児教育専門学校 光英VERITAS高等学校  
聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校 光英VERITAS中学校 聖徳大学附属取手聖徳女子中学校 聖徳大学附属小学校  
聖徳大学三田幼稚園 聖徳大学八王子幼稚園 聖徳大学多摩幼稚園 聖徳大学附属幼稚園 聖徳大学附属第二幼稚園  
聖徳大学附属成田幼稚園 聖徳大学附属浦安幼稚園 聖徳大学オープン・アカデミー (SOA)

キース・ウォーナーが手掛けた作品



© Monika Rittershaus

ヘンデルのオペラに映画映像を  
ヘンデル  
『エジプトの  
ジューリオ・チェーザレ』

アン・デア・ウィーン劇場 (2021)



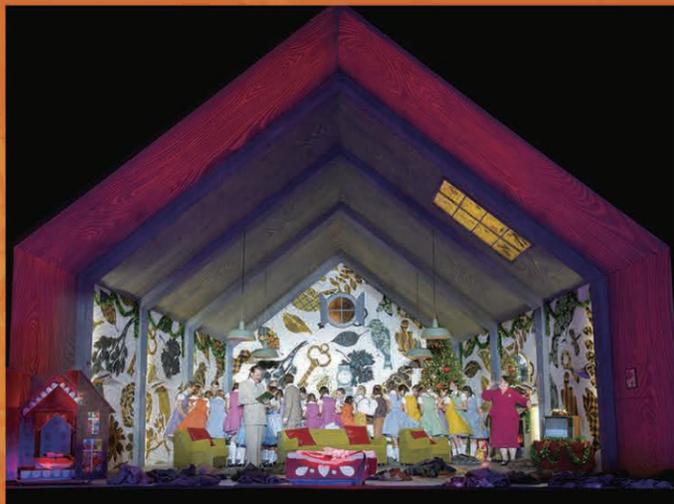
エリザベス・テイラー主演の歴史スペクタクル大作の映画『クレオパトラ』(1963)の映像とバロック・オペラを融合させた革新的な演出。

メルヘンオペラを大人の演出に

フンバーディンク  
『ヘンゼルとグレーテル』

フランクフルト歌劇場 (2014)

クリスマスのメルヘンではなく、子どもの心の深層により働きかけるような演出に。初演の指揮は現在読響常任指揮者のセバスティアン・ヴァイグレ。



© Monika Rittershaus

演出を彩るシンプルな舞台にも注目

ブリテン  
『ヴェニスに死す』

フランクフルト歌劇場 (2006)



© Monika Rittershaus



ブリテン最後のオペラを演出家ならではの解釈で。舞台装置は『タンホイザー』でもデザインを担当するボリス・クドルチカ。

オペラ『タンホイザー』を演出する

鬼才キース・ウォーナーの世界

イギリス出身の、現代を代表する演出家のひとり、キース・ウォーナーは、欧米の主要歌劇場で数多くの演出を手掛け、バイロイト、サヴォンリンナ、ブレゲンツなど、名だたる音楽祭にも招かれています。

とくにフランクフルト歌劇場とはつながりが深く、『ヴェニスに死す』『ヘンゼルとグレーテル』『チェネレントラ』『リア』『テンベスト』『ファルスタフ』『大聖堂の殺人』を手掛けています。また、アン・デア・ウィーン劇場への登場も多く、プロッホ『マクベス』、『ドン・ジョヴァンニ』、『騎士オルランド』、『カーチャ・カヴァノヴァ』、『ルクレチア・ボルジア』、『画家マティス』、『三文オペラ』、『エジプトのジュリオ・チェーザレ』などを演出。

ロイヤル・オペラ・ハウスでの『ヴォツェック』は2003年オリヴィエ賞最優秀プロダクションに選出。18年にはグラインドボーン音楽祭にも登場しています。

22/23シーズンも、ウィーン国立歌劇場『ニュルンベルクのマイスタージンガー』、『サンタ・フェ・オペラ』、『トスカ』をはじめ多くの舞台を演出しました。

この2月が満を持しての来日となります。とかく見逃しがちなシーンにスポットを当てた新味ある演出に注目です。

大胆かつ、斬新な  
今を代表する演出家



演出家キース・ウォーナー。 © Monika Forster



大胆な演出で知られるキース・ウォーナーの真骨頂ともいえるべき、ワーグナーの作品。1999年バイロイト音楽祭「ローエングリン」より。 © rauh

東京二期会オペラ劇場

ワーグナー『タンホイザー』

オペラ全3幕 日本語字幕原語(ドイツ語)上演  
指揮: アクセル・コーバー 演出: キース・ウォーナー  
合唱: 二期会合唱団 管弦楽: 読売日本交響楽団  
東京文化会館 大ホール  
2024年2月28日(水) 17:00、29日(木) 14:00  
3月2日(土) 14:00、3日(日) 14:00



キース・ウォーナー演出で大好評を博した2021年東京二期会オペラ劇場「タンホイザー」より。 © Lasp Inc.

来年2月に上演の『タンホイザー』。演出は、キース・ウォーナーが担当。現代最高峰と呼び声高い演出家をこれまでの作品とともにご紹介します。



# 『タンホイザー』出演歌手の素顔

吟遊詩人の愛と苦悩を描いた『タンホイザー』が3年ぶりに戻ってきます。今回出演のおふたりは幼少時代、野球大好き少年だったとか。舞台とは違う、意外な一面を話してくれました。



ヴォルフラム役を演じる

バリトン 友清 崇

2024年2月29日(木)、3月3日(日)出演

実は父も声楽家なんです。東京二期会での初舞台は1996年、20代前半の学生でした。『魔笛』の合唱で、父はモノスタス役、早くも初共演を果たしました。

実家が音楽教室をしています。子どもの頃、ピアノの練習は大嫌い。中学時代は野球部、少し上の世代に清原や桑田がいて甲子園に憧れていました。

第1希望の野球名門校の受験に失敗し、第2希望の高校に入ると、父から音楽の道への勧めもあって吹奏楽部に入り、クラリネットを吹いていました。コンクールでは全国大会金賞、そこからですね、音楽一直線になったのは。でも大学受験も第1希望の藝大は不合格、第2希望の桐朋へ進学することに。

振り返れば、あらまし2番めにご縁が。  
でも結果オーライ“2番めの美学”、物は考えよう

プライベートではうちでテレビを見たり、家族サービスをしたりしていることが多いですね。少し前に見た「古武術」の趣味講座の番組は面白かったですね。体の使い方やバランスの取り方が、歌と共通することが多いんです。武術で思い出しましたが、ジャッキー・チェンに似ているとよく言われますよ(笑)。

妻も声楽家で、2人の子は必要以上に節回ししたりしてカラオケも上手(笑)。上の子はまだ小学生ですが、ワーグナーのオペラの役名を言うと言目わかります。こんなにワーグナーに詳しい小学生はなかなかいないかもしれません。下の子は、母親と一緒に「夜の女王の Aria」を歌っています。将来は、歌手でなくても、音楽に何らかの関わりがある仕事に就いてくれたら嬉しいですね。

宮本亞門さん演出に2度目の出演となる11月の『午後の曳航』では、年齢50にして少年を演じます。また『タンホイザー』のこのプロダクションに出演するのも2度目です。2021年の前回はピーテロルフ役でしたが、今回は憧れのヴォルフラム役です。尊敬する恩師に初めてレッスンを受けたのが Aria「夕星の歌」でした。ですから温故知新の気持ち、そして自分らしい表現で挑みたいと思います。

ともきよ たかし・埼玉県出身。桐朋学園大学卒業、同大学研究科、二期会オペラ研修所、ウィーン国立音楽大学修了。ワーグナー作品での演唱に定評があり、東京春祭 for Kids 子どものためのワーグナー「さまよえるオランダ人」題名役、東京二期会「トリスタンとイゾルデ」クルヴェナール、「ローエングリン」王の伝令、「バルジファル」クリンゾル等、数多く出演。二期会会員



タンホイザー役を演じる

テノール 片寄純也

2024年2月29日(木)、3月3日(日)出演

音楽に目覚めたのは高校2年のときでした。ある日、母親のレコードを何気なく聴いてみたんです。1960年代に世界的に活躍したテノール、フランコ・コレリが歌う「O sole mio (私の太陽)」でした。その歌声があまりにも素晴らしく、どうしたらこんな声が出るのだろうか?と興味を持ったのがきっかけですね。

趣味はスポーツ観戦、特に野球が大好き。小さい頃から家族全員で「読売ジャイアンツ」を応援していたのですが、あるとき兄弟のひとりが「つまらないから、別々のチームを応援しよう」と提案、それ以来「中日ドラゴンズ」ファンになりました。

大学に入って東京に出てきてからは年に数回、球場に行っただけで観戦しています。オペラと同じで生でみると感動が違います。先日も2列目で観戦したのですが、選手たちの表情までよく見えて大迫力でした。観客が一丸となって同じ最良のチームを応援するのもいいのですが、相手選手のプレーが圧巻なら拍手を送る…ジーンときてしまいますね。

体力と集中力が求められるワーグナー。  
絶対、手放せないのが「ラムネ」です

ワーグナーのオペラは体力がいります。私も体格はいいほうですが、若い頃ドイツの歌手と共演したときにみんな2mくらいある大柄で、見下ろされる感じ。肺活量もすごくて、歌うと飛沫が遠くまで飛び、それが照明にあたってキラキラ光ってキレイだったな。なんて、変な話ですみません(笑)。見栄えを気にして大好きなラーメンや炭水化物を抜き、15kg 痩せたこともありましたが、ワーグナーを歌うには辛かったですね。

タンホイザー役はこれまで何度か経験していますが、体力だけでなく、ドイツ語の譜面を読むのに脳もフル稼働です。疲れます。そこで見つけた特効薬が「ラムネ」。要はブドウ糖を補給するということなのですが、息子が勉強中に食べているのを見て真似してみたら、これが効いたんです。あまりの名案だったので、周りに勧めまくって、メーカーの回し者かと疑われるほど(笑)。公演に向け、練習中は1幕につき1袋のベースでボロボロ食べて稽古しています。ぜひその成果をご期待ください!

かたよせ じゅんや・島根県出身。国立音楽大学卒業、二期会オペラ研修所修了。近年東京二期会では「バルジファル」題名役、「ナクソス島のアリアドネ」テノール歌手/バックス、「魔弾の射手」マックス、「サロメ」ヘロデ等、ドイツオペラを中心に数多くの役を演じ、新国立劇場においても「ラインの黄金」「フィデリオ」等に出演。2021年公演でも当役を務める。二期会会員



東京二期会オペラ劇場  
**ヘンツェ『午後の曳航』**  
 オペラ全2幕  
 日本語字幕付原語(ドイツ語)上演  
 指揮:アレホ・ベレス  
 演出:宮本亞門  
 管弦楽:新日本フィルハーモニー交響楽団  
 日生劇場  
 2023年11月23日(木・祝) 17:00  
 24日(金) 14:00  
 25日(土) 14:00  
 26日(日) 14:00

自分でも一瞬わからなくなってしまうって(笑)、おかげでみんな打ち解けて、和みました。選んだダンサーは、バレエ、ジャズ、ヒップホップとジャンルはバラバラです。ユニゾンはあるけれど、個々のよさを引き出し、輝けるようにと考えています。それが、この作品の見どころのひとつです。各ダンサーはもちろん、若い客層にとっても刺激になるような。オペラの枠をぶち壊す、そんな意識で挑戦します。もともとパッドエンドがとっても好きで、考えさせる作品に惹かれると語るavecooさんは、本作の少年たちのうぶな気持ちがきれいだと感じているそう。汚れているのは周囲の大人や環境。残酷性を帯びた中で、彼らの純粋で繊細な心いかにダンスで表現できるか。乞うご期待!

# 『午後の曳航』の振付師 avecoo (アベコー)さんが挑む新しいダンスシーン

一流プロダンサーとして、また数々の著名アーティストのミュージックビデオの振付やライブ演出なども手がけ、ダンス業界で名を馳せるavecooさんが、初めて挑むオペラ作品への抱負を語ります。

## 注目の出演ダンサー12名



安室奈美恵さんのコンサートを機に、ダンサーに憧れ、15歳で単身上京。その行動力と向上心で自らの道を開き、いまやダンス業界で知らない人はいないと言われるほどマルチな才能を発揮するavecooさん。今回、オペラに関わることになった経緯とは。  
 「知人を介して、亞門さんから直接お電話をいただいて、二人でMETライブビューイングに行ったのです。オペラの世界は富裕層のイメージが強く、自分とは縁がないものかと思っていたのですが、その作品はダンサーの使い方が斬新でおもしろかった。日本のダンスシーンにはないスタイルで、興味がわきました。」

オペラに対して固定観念がない分、定説にとらわれず自由に。知識を得たり、調べたりすると考えすぎてしまうので、あえてやめようかなと。亞門さんの演出の意図を自分なりの解釈で、所感を信じて、新しい日本のオペラの形を作りたいと、ワクワクしています。  
 三島由紀夫の長編小説を原作とした本作品で、重要な役割を担うのがオーディションで選ばれた12名のダンサーだ。  
 「歌手がいる中ではダンサーはあまり目立たせないようにしますが、今回は場面場面でも存在感も。オーディションでは、個性とチームワークを重点に審査しました。曲が難解でカウントが取りづらくて。」



**avecoo**  
 プロダンサー・振付師・演出家  
 山口県出身。中学卒業後、単身上京。東京デザイナー学院プロダンサー科に入学し、多ジャンルのダンスを習得。L.A.に留学し、研鑽を積む。日本最大級のダンスコンテスト「Legendtokyo」で7代目レジェンドの栄冠をつかむ。安室奈美恵、浜崎あゆみ、平井堅などの振付やライブ演出、ダンスインストラクターなど幅広く活動。

### 東京二期会 今後のラインナップ

シュトゥットガルト州立歌劇場との提携公演  
**ヴェルディ『ドン・カルロ』** **新制作**  
 ※詳しくは、P10をご覧ください。

東京二期会オペラ ヴェルディ『ドン・カルロ』神奈川、北海道公演  
 オペラ全5幕 日本語及び英語\*字幕付原語(イタリア語)上演  
 \*英語字幕は横須賀のみ  
 2023年9月30日(土) 13:00 よこすか芸術劇場  
 2023年10月7日(土)、8日(日) 各14:00 札幌文化芸術劇場 hitaru

フランス国立ラン歌劇場との提携公演  
**ワーグナー『タンホイザー』**  
 ※詳しくは、P4~7をご覧ください。

二期会ニューウェーブ・オペラ劇場 **新制作**  
**ヘンデル『デイダミア』**

オペラ全3幕 日本語字幕付原語(イタリア語)上演  
 指揮:鈴木秀美 演出:中村蓉 合唱:二期会合唱団  
 管弦楽:ニューウェーブ・パロック・オーケストラ・トウキョウ  
 めぐるパーシモンホール 大ホール  
 2024年5月25日(土) 17:00、26日(日) 14:00

ゼンバーオーバー・ドレスデン、デンマーク王立歌劇場、  
 サンフランシスコ歌劇場との共同制作  
**ブッチーニ『蝶々夫人』**

オペラ全3幕 日本語字幕付原語(イタリア語)上演  
 指揮:ダン・エッティンガー 演出:宮本亞門 合唱:二期会合唱団  
 管弦楽:東京フィルハーモニー交響楽団  
 東京文化会館 大ホール  
 2024年7月18日(木) 18:30、19日(金) 14:00、20日(土) 14:00、21日(日) 14:00

## HAKUJU HALL

Hakuju Hall 20周年記念 二期会 ディーヴァ、ディーヴォ 10周年ガラコンサート  
 2023年9月28日(木) 14:00

高橋雅(ソプラノ) 渡邊仁美(ソプラノ) 杉山由紀(メゾ・ソプラノ)  
 吉田連(テノール) 市川浩平(テノール) 的場正剛(バリトン) 山口佳代(ピアノ)  
 全席指定: 3,500円(税込) 後援:公益財団法人東京二期会 協力:二期会オペラ研修所

TRAGIC TRILOGY (トラジック・トリロジー) III 『蝶々夫人』  
 2023年12月8日(金) 15:00

青木エマ(蝶々夫人) 城宏憲(ピンカートン) 大西宇宙(シャープレス)  
 特別出演: 山下裕賢(スズキ) 園田隆一郎(音楽監督/ピアノ) 田尾下哲(演出/脚本)  
 全席指定: 7,000円(税込) 後援:イタリア文化会館 協力:朝日カルチャーセンター新宿教室



Hakuju Hall チケットセンター 03-5478-8700  
 火~金 11:00~17:00 (祝日・休館日を除く)  
 ただし、発売日当日の土曜日は臨時営業いたします。



T151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷1-37-5 Tel.03-5478-8867 最寄駅:代々木公園駅(千代田線) 徒歩5分/代々木八幡駅(小田急線) 徒歩5分

HAKUJU 株式会社 白寿生科学研究所は、音楽を通じて “ゆとりある精神”を実現する場を提供いたします



歌手が語るマリア・カラス  
孤高の歌姫、  
マリア・カラスは  
憧れの頂点

ソプラノ 富平安希子

イタリアオペラで演じる時は必ずマリア・カラスの録音を聞いて勉強します。最近も、ハンブルクでのコンサート映像を見ましたが、歌は言うに及ばず、姿勢や視線の送り方など、とにかく素晴らしいんです。私は「歌手フェチ」なので時間があればずっと歌手映像を見ていますが、彼女は歌も演技も突出しています。にじみ出るインテリジェンス、フレーズ、ドラマの作り方など全てが他を凌駕していて、彼女の魅力に辿りつく人はなかなかいないのではないのでしょうか？

最初に聞いた時は独特の音色だなと思いました。独自の声の色、声の出し方など完璧！セリフも素晴らしく「歌手」というより「華のある女優」という印象です。一方で、歌手として地位を築いても「歌に関しては一生、生徒なのよ」という言葉も。そうした謙虚な考え方も尊敬します。

またプライベートの姿も洗練されていて、おしゃれな装いにも憧れます。コンサート映像で見た、ミモレ丈のドレスにショールという出で立ちを忘れられませんが、今回の展示もとても楽しみです。一歌手でありながら、ファッションアイコンとしてもエンターテインメントの世界に浸透し、オペラをスタイルリッシュなものとして認識させました。見た目も含め、自身をプロデュースすることに長けていたんでしょうね。辛い経験も歌に込めて、どんな役柄も鬼気迫るものがあります。でもどこか冷静なところを持ち合わせているので歌は破綻しない。本物のスターだと思います。(談)



Akiko Tomihira  
東京藝術大学卒業、同大学院及びシュトゥットガルト音楽大学オペラ科修了。バイエルン州立歌劇場オペラ研修所に合格、同劇場で著名指揮者のもと研鑽。近年東京二期会では「ルル」題名役、「天国と地獄」ユリディス等を演じ、表情豊かな声質と華やかな舞台姿、卓越した演技で活躍。来年1月富山、鳥取公演「椿姫」題名役で出演予定。二期会会員

東京文化会館では、音楽資料室で所蔵しているマリア・カラス関連の図書や東京文化会館公演プログラムなどをご覧いただけます。開室日、利用方法等は下記のウェブページでご確認ください。また1階エントランスロビーの音楽資料室展示コーナーでも、関連資料の一部を10月末頃まで展示予定です。

■場所/東京文化会館 音楽資料室 (東京文化会館4階)  
opac.t-bunka.jp/drupal/

-L'AMORE-  
マリア・カラス 生誕100年記念展  
@Tokyo Opera Days

世界の音楽界に輝く不世出のディーヴァ、マリア・カラスの生誕100周年を記念し、大阪・東京2都市の3会場で記念展が開催されます。

イタリア・ヴェローナ州のゼーヴィオ市と「アカデミア・マリア・カラス」との全面協力のもと、彼女の生涯と愛の遍歴を回顧。本展では、カラスの家族写真から、プライベートで身に着けていたジュエリーやお気に入りのファッション、舞台衣装などを当時の写真とともに紹介します。いまだ謎に包まれた、歌姫の素顔を垣間見ることができるといえない機会です。



■会場/東京文化会館 大ホール ホワイエ  
■日時/10月9日(月・祝) 17:00~21:00  
10日(火)~12日(木) 11:00~18:00  
13日(金) 16:00~公演休憩まで\*  
14日(土) 12:00~終演30分後まで\*  
15日(日) 12:00~公演休憩まで\*  
\*13(金)~15(日)はオペラ「ドン・カルロ」ご来場者のみ入場可(追加料金不要)

■料金・お申込み/無料、予約不要  
■お問い合わせ/二期会チケットセンター TEL.03-3796-1831  
企画・協力/堂島リバーフォーラム 協力/ACCADEMIA LIRICO INTERPRETATIVA MARIA CALLAS

その他の会場

【大阪会場】  
■会期/2023年9月9日(土)~10月1日(日)  
■会場/堂島リバーフォーラム 4F ギャラリースペース(大阪市福島区福島1-1-17)  
■開館時間/11:00~18:00(入館は17:30まで・会期中無休)  
■入館料/2,000円  
主催・企画・制作/堂島リバーフォーラム 協力/ACCADEMIA LIRICO INTERPRETATIVA MARIA CALLAS  
後援/在大阪イタリア総領事館、イタリア文化会館・大阪

【東京会場】  
MARIA CALLAS—ディーヴァが愛した真珠  
■会期/2023年10月6日(金)~24日(火)  
■会場/ミキモト銀座4丁目本店7Fミキモトホール(中央区銀座4-5-5)  
■開館時間/11:00~19:00(入館は18:45まで・会期中無休)  
■入館無料  
主催/MIKIMOTO  
企画・協力/堂島リバーフォーラム 協力/ACCADEMIA LIRICO INTERPRETATIVA MARIA CALLAS

いよいよ目前! 「Tokyo Opera Days」

10月9日から15日まで上野・東京文化会館で行われる、オペラ公演を中心とした様々なイベント「Tokyo Opera Days」。今回は注目の2イベントを取り上げます。



2021年に日本での衝撃的なオペラデビューとなった東京二期会オペラ劇場「ファルスタッフ」カーテンコールより(演出・衣装:ロラン・ペリー)。

『ドン・カルロ』の指揮は、欧州名門歌劇場でオファーの続くレオナルド・シーニ。日本でのデビューとなった東京二期会「ファルスタッフ」でも鮮烈な印象を残したヴェルディを得意とする指揮者です。名門ゼンパーオーパー・ドレスデンへのハウスデビューとなった新制作『椿姫』では、才気に満ちた音楽作りで専属オーケストラ、シュターツカペレ・ドレスデンが

オペラ「ドン・カルロ」では  
若手指揮者  
レオナルド・シーニが登場

らしなやかで深みのあるヴェルディ・トーンを引き出し、変化に富んだ、高度な表現力で「筆舌に尽くしがたい音楽」と大絶賛でした。同じくドレスデンでの『アイーダ』でも「オーケストラのポテンシャルを最大に生かした、ヴェルディのスコアのシンフォニックな壮大さと一瞬一瞬の繊細な優美さが共存し、ドラマへと引き込み聴衆を魅了」との声も。

パリ・オペラ座で成功に導いたドニゼッティ『愛の妙薬』では、美しい指揮姿や、あふれんばかりの才能を予感させるタクトさばき、エレガントな音楽でも評判になりました。10月の上演も期待されます。

東京二期会オペラ劇場  
シュトゥットガルト州立歌劇場との提携公演  
ヴェルディ「ドン・カルロ」  
オペラ全5幕  
日本語及び英語字幕原語(イタリア語)上演  
指揮:レオナルド・シーニ  
演出:ロッテ・デ・ベア  
合唱:二期会合唱団  
管弦楽:東京フィルハーモニー交響楽団  
東京文化会館 大ホール  
2023年10月13日(金) 18:00、14日(土) 14:00  
15日(日) 14:00

「Tokyo Opera Days」コンテンツ一覧

10月9日~15日は、オペラにちなんだイベントが盛りだくさん。  
申込方法や最新情報は、東京二期会公式サイトやSNSをチェックしてくださいね!

- 大ホール
- 映画『私は、マリア・カラス』上映(9日16:00~)
  - 宮本亜門演出 オペラ『蝶々夫人』公演映像上映(9日18:30~)
  - 演出家ロッテ・デ・ベア 「ドン・カルロ」プレトーク(13日17:15~ オペラ公演当日チケット購入者のみ)
  - 「ドン・カルロ」舞台セットで「歌ってみよう」(14日10:00~)
  - バックステージツアー(14日公演後/15日10:00~(英語通訳付) オペラ公演チケット購入者のみ)
  - 東京二期会オペラ劇場「ドン・カルロ」(13日18:00~、14日14:00~、15日14:00~)
- 大ホールホワイエ
- マリア・カラス展(P11をご覧ください)
  - 日本で学ぶ着付けと所作(10日14:00~)
  - 宮本亜門演出 オペラ『蝶々夫人』公演映像上映(10日~12日11:00~18:00)
- 小ホール
- 指揮者レオナルド・シーニ マスタークラス(9日19:00~)
  - 演出家宮本亜門講演会(10日11:00~)
  - 上野 de クラシック(12日11:00~)ソプラノ:川越未晴 主催:東京文化会館  
\*チケットは東京文化会館にて取り扱いいたします
- キャンपी
- 時空間絵巻『蝶々夫人』(11日、12日各17:00~)  
出演:谷原めぐみ(蝶々夫人)、花房英里子(スズキ)、澤原正(ピンカートン)、小林由樹(シャープレス)
  - 東京二期会×国立能楽堂コラボイベント(12日13:00~)
  - まちなかコンサート(9日10:30~/11:30~)  
出演:上田純子(ソプラノ)、花房英里子(メゾソプラノ)、前川健生(テノール) 主催:東京文化会館
- オンラインイベント
- 演出家ロッテ・デ・ベア マスタークラス(配信)

■=有料イベント ■=無料イベント(申込不要) ■=無料イベント(事前申込優先) ■=チケットは必要ありません



令和5年度日本博2.0事業  
(補助型)  
(独立行政法人  
日本芸術文化振興会/文化庁)



会場写真提供=東京文化会館

期間中、東京文化会館2F「フォレストビュー精養軒」では、「ドン・カルロ」にちなんだコラボメニューを提供(9月1日より、TEL.03-3821-9151にて要予約)。



# 2023 グランドオペラフェスティバル in Japan



文化庁文化芸術振興費補助金  
(統括団体による文化芸術需要回復・  
地域活性化事業(アートキャラバン2))  
独立行政法人日本芸術文化振興会

今年度も「グランドオペラフェスティバル」が開催! 6演目13府県の豪華ラインナップで皆様をお待ちしております。  
グランドオペラジャパン公式ホームページから、各団体の公演詳細ページへリンクしていますので、ぜひご覧ください。

## 東京二期会オペラ『椿姫』

2023年7月22日(土) 14:00 びわ湖ホール 大ホール(滋賀県) ※終了しました

2024年1月8日(月・祝) 14:00 オーバード・ホール 大ホール(富山県)  
SS席:8,000円 S席:6,000円 A席:4,000円 B席:2,000円 U-30:1,500円 ジュニア:1,000円



「オーバード(夜明けの音楽・歌)」と名付けられた富山市芸術文化ホール(オーバード・ホール)は、1996年に開館。国内有数の3面半舞台を備える大ホールに加え、今年7月には可動式客席により自由な舞台空間演出が可能なかホールも開館。富山駅から徒歩3分という利便性を活かし、オペラやバレエ・ミュージカルなどの大型作品から演劇・室内楽など、様々な演目を鑑賞できます。電車で1駅の呉羽町には、47もの多彩な稽古場を持つ「富山市民芸術創造センター」も完備し、富山独自の舞台芸術を創造・発信。

富山県富山市牛島町9-28 TEL.076-445-5620 www.aubade.or.jp/  
チケット予約 オーバード・ホール大ホール1階アスネットカウンター  
TEL.076-445-5511 (10:00~18:00・月曜定休、祝日の場合翌平日休み)

2024年1月14日(日) 13:00 とりぎん文化会館 梨花ホール(鳥取県)  
S席:10,000円 A席:8,000円 B席:6,000円 C席:4,000円 U25席(C席):2,000円



鳥取県立県民文化会館(とりぎん文化会館)は1993年に開館し、今年30周年を迎えます。梨花ホールと小ホール、そのほか会議室、練習室を有し、「梨花ホール」ではオペラをはじめ、コンサート、バレエ、演劇など様々な舞台芸術に対応できる設備を兼ね備えています。梨花ホールは実演芸術に相応しい優れた空間の響きに定評があり、鳥取県の文化振興の拠点として、国内外のアーティストの招聘だけでなく、地域のアーティストと協働して制作する作品を発信することで県内外の多くの方に親しまれています。

鳥取県鳥取市尚徳町101-5  
TEL0857-21-8700 (9:00~18:00 ※休館日を除く)  
www.torikimin.jp/kenbun/



【指揮】  
アルベルト・  
ヴェロネージ  
Alberto Veronesi

ミラノ出身。トッレ・デル・ラゴのプッチーニ音楽祭音楽監督、バーリ歌劇場音楽監督、シチリア交響楽団音楽監督を歴任。ドイツ・グラモフォン公式アーティストとして、ブラジッドミンゴ、ロベルト・アラウニャ、アンジェラ・ゲオルギューらと収録。これまでにウィーン国立歌劇場「イル・トロヴァトーレ」はじめ、ベルリン・ドイツ・オペラ、フィレンツェ五月祭音楽祭、カーネギーホール等、数多く招聘される。東京二期会初登場。

再演演出: 澤田康子  
[1月の主な出演]  
ヴィオレッタ: 富平安希子  
アルフレード: 村上公太  
ジェルモン: 今井俊輔  
合唱: 二期会合唱団  
管弦楽: 東京フィル  
ハーモニイ交響楽団

## 東京二期会以外の公演 ※終了した公演も含まれます

- 藤原歌劇団 プッチーニ『蝶々夫人』  
2023年8月13日(日) 14:00 八戸市公会堂(青森県)  
8月18日(金) 14:00 東京エレクトロンホール宮城(宮城県)  
8月27日(日) 14:00 ペイシア文化ホール(群馬県)
- 藤原歌劇団 プッチーニ『ラ・ボエーム』  
2023年12月8日(金) 18:30 フェニーチェ堺(大阪府)  
12月16日(土) 14:00 レクザムホール(香川県)
- 関西二期会 モーツァルト『魔笛』  
2023年8月13日(日) 14:00 一宮市民会館(愛知県)
- 関西二期会 ビゼー『カルメン』  
2023年12月16日(土) 14:00 岡山芸術創造劇場 ハレノワ(岡山県)  
2024年1月21日(日) 14:00 あきた芸術劇場(秋田県)
- 関西歌劇団 チレア『アドリアーナ・ルクヴール』  
2024年1月14日(日) 14:00 北九州ソレイユホール(福岡県)  
1月28日(日) 14:00 呉信用金庫ホール(広島県)

公式ホームページもご覧ください

一般社団法人グランドオペラジャパン www.opera-g.jp

[正会員] 公益財団法人東京二期会、公益財団法人日本オペラ振興会、公益社団法人関西二期会、特定非営利活動法人関西芸術振興会・関西歌劇団  
公益財団法人びわ湖芸術文化財団 [準会員] 公益財団法人新国立劇場運営財団



当日のコンサートマスターを務める、日下紗矢子さん(読売日本交響楽団・特別客演コンサートマスター)

## 上岡敏之×東京二期会 プロジェクト

指揮: 上岡敏之  
合唱: 二期会合唱団  
管弦楽: 読売日本交響楽団  
東京芸術劇場 コンサートホール  
2023年12月9日(土) 18:00、10日(日) 14:00  
【プログラム】  
ストラヴィンスキー: 詩篇交響曲  
モーツァルト: レクイエム  
(ソリスト) ソプラノ: 盛田麻央 アルト: 富岡明子  
テノール: 松原友 パス: ジョン ハオ

構成・文: 松野玲子

現在、コペンハーゲン・フィルの首席指揮者を務める上岡敏之さんが読売日本交響楽団を率いて、東京二期会のソリスト達と共に演奏します。コンサートマスターを務めるのは、上岡さんと同じく、ドイツを拠点とする日下紗矢子さんです。上岡さんとは共演の経験もお持ちです。

「上岡さんはオペラを振る経験も豊富な方です。演目であるモーツァルトの『レクイエム』はどんな音楽になるのかとても楽しみです。というのも、上岡さんはいいつも『こんな音楽にしたい』

というイメージをはっきり持っている方なのです。上岡さんのモーツァルトのイメージに近づけるように演奏したいですね。ドイツに住んでいると、オーケストラが合唱と共に演奏する機会が多いのですが、日本ではそのような機会があまり多くありません。ですから、個人的にもどんなコンサートになるのかと待ち遠しく思っています」と話してくれました。

東京二期会のソリスト、合唱団の迫力ある歌声も加わり、年末にふさわしい壮大な公演となりそうです。

名指揮者・上岡敏之氏が東京二期会と初コラボ  
コンサートマスターが語る、  
12月のコンサートの聴きどころ

チケットご予約・お問合せ 二期会チケットセンター お電話でのチケットお申込 03-3796-1831 平日/10:00~18:00 土/10:00~15:00 日祝休



## 2023年 国立音楽大学大学院オペラ公演 モーツァルト歌劇

コジ・ファン・トゥッテ  
K.588 全2幕(イタリア語原語上演/日本語字幕付)  
作曲: W.A. モーツァルト 台本: L. ダ・ポンテ

10/28(土)・29(日)

14:00 開演(13:00 開場)  
13:30 より「プレ・トーク」開催予定

## 【会場】国立音楽大学講堂大ホール

西武拝島線・多摩モノレール「玉川上水駅」下車徒歩7分  
公演当日は学生駐車場(大学正門横)を無料でご利用いただけます。

## チケット好評発売中

【全席指定】  
SS席: 4,000円 / S席: 3,000円  
A席: 2,000円 / 学生: 1,000円 (A席より)  
※当日学生証の提示が必要です。

チケット取扱

チケットぴあ ..... https://t.pia.jp/  
ファミリーマート(要事前インターネット予約)、セブンイレブン  
国立音楽大学書籍売店(宮地楽器) ..... TEL: 042-537-8200  
宮地楽器ららぽーと立川立飛店 ..... TEL: 042-540-6636  
宮地楽器小金井店ショールーム ..... TEL: 042-385-5585



指揮: 阪哲朗 演出: 中村敬一  
キャスト: 大学院修士課程在学学生 他  
管弦楽: 国立音楽大学オーケストラ  
合唱: 国立音楽大学合唱団 他 特別協賛: Kanro  
糖から未来をつくる。

## 国立音楽大学

本公演は大学の感染症対策に沿って行います。ご来場前に本学公式 Web サイトをご確認ください。  
やむを得ない事情での公演中止を除き、お買い求めいただいたチケットのキャンセル、変更、払い戻し等はできません。  
〒190-8520 東京都立川市柏町 5-5-1 https://www.kunitachi.ac.jp/ お問合せ 国立音楽大学演奏芸術センター 042-535-9535



バイロイト音楽祭で絶賛、アクセル・コーバーが待望の初来日！  
キース・ウォーナー演出“東京版タンホイザー”完成へ

フランス国立ラン歌劇場との提携公演  
東京二期会オペラ劇場

**ワーグナー『タンホイザー』**

オペラ全3幕 日本語字幕付原語(ドイツ語)上演

指揮：アクセル・コーバー 演出：キース・ウォーナー  
東京文化会館 大ホール  
2024年2月28日(水) 17:00、29日(木) 14:00  
3月2日(土) 14:00、3日(日) 14:00

演出補：カタリーナ・カステニング 装置：ボリス・クドルチカ  
衣裳：カスパー・グラナー 照明：ジョン・ビショップ  
映像：ミコワイ・モレンダ 合唱指揮：三澤洋史 演出助手：島田彌六  
舞台監督：幸泉浩司 公演監督：佐々木典子 公演監督補：大野徹也

キャスト	2月28日(水)・3月2日(土)	2月29日(木)・3月3日(日)
ヘルマン	加藤宏隆	狩野賢一
タンホイザー	(調整中)	片寄純也
ヴォルフラム	清水勇磨	友清崇
ヴァルター	高野二郎	前川健生
ピーテロルフ	近藤圭	菅原洋平
ハインリヒ	児玉和弘	伊藤潤
ラインマル	清水宏樹	倉本晋児
エリーザベト	渡邊仁美	梶田真未
ヴェーナス	池田香織	土屋優子
牧童	朝倉春菜	七澤結
4人の小姓(全日出演)	本田ゆり乙、黒田詩織、実川裕紀、本多都	

合唱：二期会合唱団 管弦楽：読売日本交響楽団

チケット一般(愛好会)料金 S20,000(19,000)円 A16,000(15,000)円 B12,000(11,000)円 C9,000円 D6,000円 E2,000円\* 学生2,000円

2/29(木)は平日マチネ・スペシャル料金！=S~B席1,000円引き！

二期会オペラ愛好会先行=9月16日(土)~  
一般発売=9月30日(土)~

\*E席は二期会チケットセンターでの取り扱いがございません。チケットスペース他、プレイガイドでお求めください。



## 10月9日~15日初開催“Tokyo Opera Days”迫る！

日本博2.0事業“Tokyo Opera Days”では、東京二期会オペラ劇場『ドン・カルロ』を中心に、東京文化会館内外で様々なイベントを開催。宮本亞門講演会、大ホールバックステージツアー他、入場券の必要なイベントのお申し込みはチケットセンターまで！

\*詳しくはP10-11をご覧ください。

シュトゥットガルト州立歌劇場との提携公演  
東京二期会オペラ劇場

**ヴェルディ『ドン・カルロ』**

オペラ全5幕 日本語及び英語字幕付原語(イタリア語)上演

新制作

東京文化会館 大ホール

2023年10月13日(金) 18:00、14日(土) 14:00、15日(日) 14:00

指揮：レオナルド・シーニ  
演出：ロッセ・デ・ベア(ウィーン・フォルクスオーパー芸術監督)

合唱：二期会合唱団 管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団

チケット一般(愛好会)料金  
S22,000(21,000)円 A18,000(17,000)円 B14,000(13,000)円  
C10,000円 D6,000円 学生2,000円

10/13(金)は東京プレミア・スペシャル料金！=S~B席1,000円引き！

〈神奈川公演〉よこすか芸術劇場

2023年9月30日(土) 13:00

S20,000円 A16,000円 B12,000円 C8,000円 D5,000円  
U24各席種半額

〈北海道公演〉札幌文化芸術劇場 hitaru

2023年10月7日(土) 14:00、8日(日) 14:00

S16,000円 A14,000円 B10,000円 C8,000円 D5,000円  
U25各席種2,000円引き(S席除く)

三島由紀夫の原作初版から60年、ついに、  
宮本亞門演出により舞台上演日本初演！

2005年改訂  
ドイツ語版  
日本初演

二期会創立70周年記念公演 日生劇場開場60周年記念公演  
東京二期会オペラ劇場 NISSAY OPERA 2023提携

ヘンツェ『午後の曳航』

オペラ全2幕 日本語字幕付原語(ドイツ語)上演

2023年11月23日(木・祝) 17:00、24日(金) 14:00、25日(土) 14:00、26日(日) 14:00  
日生劇場

指揮：アレホ・ベレス 演出：宮本亞門 管弦楽：新日本フィルハーモニー交響楽団

S17,000(16,000)円 A13,000(12,000)円 B9,000円 C6,000円(売切) 学生2,000円

☆11/24(金)は「平日マチネ・スペシャル料金」=S~A席1,000円引き！

関連企画

『午後の曳航』関連レクチャー

宮本亞門演出への誘い -『金閣寺』『パルジファル』『午後の曳航』-

9月24日(日) 14:00 入場無料(要予約)

登壇者 講師：森岡実穂 ゲスト：林正子(『午後の曳航』黒田房子役)

司会：柴辻純子

参加申込：日生劇場レクチャー専用申込フォーム

<https://www.nissaytheatre.or.jp/form/operalecture/>

東京二期会・二期会21 プレゼンツ・スペシャルコンサート  
~上岡敏之×東京二期会プロジェクトI~

ストラヴィンスキー「詩篇交響曲」/モーツァルト「レクイエム」\*

2023年12月9日(土) 18:00、10日(日) 14:00

東京芸術劇場 コンサートホール

指揮：上岡敏之

\*ソリスト：盛田麻央、富岡明子、松原友、ジョン ハオ

合唱：二期会合唱団

管弦楽：読売日本交響楽団

S10,000(9,500)円 A8,000(7,500)円 B6,000円

C4,000円 学生2,000円

第100回二期会オペラ研修所コンサート

2023年11月14日(火) 18:30 北とびあ さくらホール 全席指定 S4,000(3,600)円 A3,000(2,700)円 B2,000(1,800)円 学生1,000円

二期会サロンコンサート Vol.205 冬にうたえば

2023年12月19日(火) 19:00 カワイ表参道コンサートサロンパウゼ 全席自由 3,500(3,300)円  
ソプラノ：阿部祥子 内田千陽 テノール：小貫岩夫 ピアノ：遊間郁子 ※当公演は中止となった2020年6月25日開催分の振替公演です。

二期会ニューイヤーコンサート2024 オペラに酔いしれて

2024年1月27日(土) 渋谷区文化総合センター大和田 さくらホール 全席指定 各回4,500(4,300)円

※当公演は中止となった「二期会サマーコンサート2020」の振替公演です。

Part 1 13:00 板波利加 北原瑠美 國光ともこ 桑田葉子 小松崎綾 柴千賀 高品綾野 田崎尚美 舟橋千尋 川合ひとみ 柚友恵子  
中島郁子 市川浩平 井ノ上了史 古橋郷平 三村卓也 久保和範 佐野正一 清水宏樹 ピアノ：山田武彦

Part 2 18:30 梶田真未 澤畑恵美 高橋維 守谷由香 横森由衣 渡邊仁美 池田香織 押見朋子 小泉詠子 持齋寛匡 高田正人  
渡邊公威 黒田博 高田智士 増原英也 宮城島康 山口邦明 北川辰彦 志村文彦 ピアノ：河原忠之

大倉由紀枝ソプラノリサイタル ~歌に生き、愛に生き~

2023年10月21日(土) 14:00 サントリーホール ブルーローズ 全席指定 5,000円 大倉由紀枝 ピアノ：藤川志保 賛助出演：臼木あい 樋口達哉 黒田博

和澤康代ソプラノリサイタル 前田佳世子の世界を歌う

2023年10月27日(金) 18:30 銀座 王子ホール 全席指定 4,500円 和澤康代 ピアノ：居福健太郎 ゲスト・トーク：前田佳世子

福成紀美子ソプラノリサイタル ~作曲家 朝岡真木子とともに~

2023年11月4日(土) 14:00 銀座 王子ホール 全席自由4,500円 福成紀美子 作曲・ピアノ：朝岡真木子 特別ゲスト：下野昇

## 東京二期会へのご支援をお願いいたします

平素より、私ども東京二期会の活動にひとかたならぬご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

創立70周年という節目を迎えた私どもでもございますが、日本のオペラ芸術の更なる発展に寄与できれば「二期会未来基金」を創設、本年より2つの基金を設立いたしました。このような幅広い活用を行う基金だけでなく、より積極的な公演活動展開に向け、個人及び法人賛助会や、二期会チャームサポート、オペラ歌手育成会等、多くの寄付制度も設けております。世界の主要歌劇場との共同制作、第一線で活躍する指揮者、演出家の招聘等、今後もオペラ鑑賞機会の充実に努めてまいりますので、改めて皆様の篤いご支援を賜りたく、心よりお願い申し上げます。

公益財団法人東京二期会

東京二期会への寄付は、税額控除の優遇措置が受けられます

詳細は、東京二期会ホームページ (<http://www.nikikai.net>) または  
右記のQRコードよりアクセスをお願いいたします(クレジットカード決済も24時間承っております)。

お電話での受付  
ならびにお問合せ先

TEL 03-3796-1831 [donation@nikikai.net](mailto:donation@nikikai.net) 公益財団法人東京二期会 マーケティング部



チケットご予約・お問合せ 二期会チケットセンター

お電話でのチケットお申込

03-3796-1831

平日/10:00~18:00 土/10:00~15:00 日祝休

WEBからのチケットお申込

<http://www.nikikai.net>

二期会チケット



24時間受付/システム利用料・発券手数料無料  
二期会オペラ愛好会のお客様は、ログインされますとWEBからのお申込みでも特別価格でお買い求めいただけます



# MIKIMOTO